

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕 (5)

## 1 I [アイ]

代 私は、私が (「ぼくは、ぼくが」も可)

同音語 : eye (目)

※ 文中でも必ず大文字で使う。  
 ※ 他の代名詞と一緒に使うときは  
 ~ and **I** のように表す。

☆ かんたん英文法【短縮形】も参照のこと。

**I am** [I'm] a student. 『私は(1人の)学生です。』**I** like baseball very much. 『私は野球がとても好きです。』Emi and **I** are good friends. 『エミと私は仲が良い(友達です)。』Are you Tom? → Yes, **I** am.

『あなたはトムですか?』『はい、そうです。』

Do you play tennis every day? → Yes, **I** do.

『あなたは毎日テニスをしますか?』『はい、します。』

## 2 you [ユー]

代 あなた(たち)は、あなた(たち)が <<主格>>  
あなた(たち)を、あなた(たち)に <<目的格>>

※ **you** の訳し方には、『あなた』と  
 『あなたたち』の2つの訳し方がある。  
 文中の名詞の形(単数形か複数形か)や  
 文脈・状況でふつつ判断ができる。

**You** are a teacher. 『あなたは(1人の)先生です。』**You** are teachers. 『あなたたちは先生(たち)です。』I like **you**. 『私はあなたが好きです。』This is a present for **you**. 『これはあなたへの贈り物です。』I'll show **you my notebook** [my notebook to **you**].

『私はあなたに私のノートを見せるつもりです。』

※ かんたん英文法【第3文型と第4文型】も参照のこと。

## 3 he [ヒー]

**He** is my friend. 『彼は私の友達です。』

代 彼は、彼が (⇔ she)

※ この英文だと、「友達が1人だけ」という印象を持たれるので、実際には

**He** is a friend of mine. 『彼は私の一友人です。』のほうがふつう。Is **he** a doctor? 『彼は(1人の)医者ですか?』 → Yes, **he** is. 『はい、そうです。』**He** has two dogs. 『彼は2匹の犬を[犬を2匹]飼っています。』

## 4 she [シー]

代 彼女は、彼女が (⇔ he)

**she** の発音は、動物などを追い払うときの  
 「シッシ」の「シッ」をのばした音。

アルファベットの C、sea(海)、see(見る)  
 の発音は[スィー]なので、**she** とは異なる。

**She** is busy now. 『彼女は今忙しいです。』Is **she** tall? 『彼女は背が高いですか?』→ No, **she is not** [isn't]. 『いいえ、そうではありません。』**She** studies math every day. 『彼女は毎日数学を勉強します。』Does **she** speak English? 『彼女は英語を話しますか?』→ Yes, **she** does. 『はい、話します。』

## 5 and [アンド]

接 ~と…、そして

<<命令文、**and** … の形で>>  
 (～しなさい。) そうすれば…

<<比較級 **and** 比較級で>>  
 だんだん～、ますます～

**And** you? 『あなたは?』  
 = How about you?  
 『あなたはどうかですか?』  
 ～, **and** so on 『～など』  
**and** then 『そして、それから』

you **and** I 『あなたと私』 / Tom, Meg **and** I 『トムとメグと私』※ 「～と私」「私と～」 → ~ **and** I と表現する。※ 3者以上を並べるときは、A, B **and** C のように言う。Four **and** three make(s) seven. 『4足す3は7。』 (4 + 3 = 7)He went to the library **and** (he) read some books (there).

『彼は図書館へ行き、そして(彼はそこで)本を何冊か読みました。』

※ 3単現の s がないので、この read は過去形。発音は [れッド]。

Come **and** [to] see me tomorrow. 『明日私に会いに来て。』Hurry up, **and** you will catch the train.

『急ぎなさい。そうすればその電車に間に合うでしょう。』

It became colder **and** colder. 『だんだん寒くなりました。』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕

## 6 a [ア]

冠 1つの、1人の  
~につき

- ※ 数えられる名詞の単数形の前に使う。
- ※ 『1つの』、『1人の』と必ずしも日本語に訳すわけではなく、自然な日本語訳にすればよい。
- ※ 『1つの』、『1人の』という意味を特に強調するときには one を使う。

a friend of mine  
『私の一(いち)友人』  
once [twice] a week [year]  
『週[年]に1回[2回]』

a dog 『1匹の犬』 / a box 『1つの箱』

a big ball 『1つの大きいボール』 / a good book 『1冊の良い本』  
※ 名詞の前に形容詞がつくときには、形容詞の前に a をつける。

This is a bike. 『これは(1台の)自転車です。』

- ※ a は不特定のものを表すので、特定のものを表す語 (my, your, this, that など) といっしょには使えない。
- 例えば、私の本が1冊ある場合、a と my をいっしょには使うことができないので、a book または my book のどちらかで表現する。
- … book に複数形の s がついていなければ、本は1冊であるとわかる。

Tom is a friend of mine. 『トムは私の一友人です。』

※ Tom is my friend. だと「友達が1人だけ」という印象を持たれる。

We have three meals a day. 『私たちは日に3回食事をします。』

※ meal [ミール]「食事」→【単語帳 No. 1033】

## 7 an [アン]

冠 1つの、1人の、~につき

- ※ 語頭が母音(ア・イ・ウ・エ・オ)の音で始まる数えられる名詞の前に使う。(母音の前では a[ア]を発音しにくいいため、発音上の理由からできた語)

an apple 『1つのりんご』 / an orange 『1つのオレンジ』

an old book 『1冊の古い本』 /

an easy question 『1つの簡単な質問』

※ a と an のどちらを使うかは、うしろの語の語頭の発音によって判断する。

※ 直後の語頭の発音で判断するので、形容詞の場合でも an になる。

※ an を読むときには、後ろの母音とつながって読まれることが多い。

an egg [アネッグ] / an old man [アノウルドゥ マーン]

a uniform 『1着の制服』… uniform は [ユニフォーム] と発音するので語頭の音が子音。よって a を使う。  
for an hour 『1時間』… hour は [アウア] と発音するので語頭の音が母音。よって an を使う。(かわりに one も可)

## 8 this [ザイス] (⇔ that)

代 これ、こちら、この人

形 この、今日の、今度の

※ this と is には短縮形がない。

比較 →【単語帳 No.9… that】

☆ 複数形は these …【単語帳 No.158】

this morning 『今朝』  
this afternoon 『今日の午後』  
this evening 『今日の夕方[晩]』  
※ today's ~ とは言わない。  
※「今夜」は tonight という。

this week 『今週』  
this weekend 『今週末』  
this month 『今月』  
this year 『今年』  
this time 『今回、今度』  
this summer 『今年の夏』

This is my book. 『これは私の本です。』

Meg, this is Ken. 『メグ、こちら[この人]はケンです。』

※ This is ~. には、近くにあるものを指す「これは～です。」の意味と、人を紹介するときを使う「この人[こちら]は～です。」の意味がある。

What's this? 『これは何ですか?』 ※ 文末を下げ調子で読む。

→ It's a box. 『それは(1つの)箱です。』

※ this や that が指すものは、2回目からは代名詞 it であらわす。  
→ 詳しくは、かんたん英文法【代名詞】を参照のこと。

Who's this (, please)? 『どちら様ですか?』【電話での会話】

→ Hello. This is Mike (speaking). ※ I am ~ とは言わない。  
『もしもし。こちらはマイクです。』

Look at this picture. 『この絵[写真]を見なさい。』

This book is mine. 『この本は私のものです。』

※ this や that と、a, the, my, yourなどを前後していっしょには使えない。(例えば、this my ~ や your this ~ などの表現は間違いである。)

『私のこの本[この私の本]』と言いたいときには this book of mine という。

[ 英語ブロック [重要ランク順] オリジナル英単語帳 ]

9 that [ざあツト]

- 代 ① あれ、それ、あちら、あの人 (⇔ this)
- ② 【関係代名詞】…である[する]ところの
- ③ <that of ~> ~のそれ

※ that of ~ は前出の「the + 名詞」の繰り返しを避けるために使う表現。

※ that is の短縮形 → that's [ざあツツ]  
☆ 複数形は those … 【単語帳 No.160】

- 形 あの (⇔ this) …「その」と訳すこともある
- 接 ~ということ【省略することができる】
- <so ~ that …で> とても~なので…

this … 話し手の近くにあるものや人を指す。  
that … 離れた場所にあるものやいる人、すでに話題になっていることを指す。

<< it(それ) とのちがひ >>

it … すでに話題になった前出の名詞を指す。  
it に人やものを指し示す用法はないので、「それは何ですか?」と質問するときには、What's **that**? となる。(it は使わない)

<< 時制の一致 >> (接続詞) の用法での注意  
**that** の直前の動詞が過去形  
→ 後ろの文の時制も過去になる。  
例 右の Meg hoped (**that**) ~ の文。  
☆ 詳しくはかんたん英文法【接続詞】参照。

※ 関係代名詞については、【単語帳 No.141 … who】  
【No.159 … which】も参照のこと。

**That** is my ball. 『あれは私のボールです。』

What's **that**? 『あれは何ですか?』  
→ It's a box. 『それは(1つの)箱です。』

**That's** right. 『その通りです。』 ※ right は「正しい」の意味  
I'm glad to hear **that**. 『私はそれを聞いてうれしいです。』  
What does **that** mean? 『それはどういう意味ですか?』

I have a dog **that** [which] runs very fast.  
『私はとても速く走る犬を飼っています。』  
Meg is the only student **that** can speak French.  
『メグはフランス語を話せる唯一の生徒です。』  
※ 先行詞に、形容詞の最上級や、only, first, last, all, every, no などの語がついているときは、関係代名詞は **that** を使う。  
このことを【**that** の特別用法】と言う。  
→ くわしくは かんたん英文法【関係代名詞】参照。

I don't know **that** girl. 『私はあの女の子を知りません。』  
I like this book better than **that** one.  
『私はあれ[あの本]よりもこの本が好きです。』  
※ one は前出の名詞(と同等物)の繰り返しを避けるために使う語。  
it とのちがひについては【単語帳 No. 41 … one】を参照。

I know (**that**) Tom is kind.  
『私はトムが親切だ(ということ)を知っています。』  
Meg hoped (**that**) she could meet him again.  
『メグは彼にまた会えることを望みました。』

I was so busy **that** I couldn't eat lunch.  
『私はとても忙しかったので、昼食を食べられなかった。』  
※ too ~ to … 「~すぎて…できない」→ 【No. 29 … too】

10 the [子音の前… ざ、母音の前… ザィ]

冠 その【訳さないことも多い】

※ **the** にはいろいろな用法がある。  
例 天体・方角・時など、世の中に1つしかないものの前につける用法 / 序数の前につける用法 / 形容詞・副詞の最上級の前につける用法など。

<< ふつう **the** をつけない表現 >>

go to school 「学校へ行く」  
go to bed 「寝る」

その場所へ本来の目的のために行くときには **the** をつけない。

ちなみに、go to **the** sea は「海に行く」という意味だが、go to sea は海へ行く本来の目的とされる「船乗りになる、航海に出る」の意味になる。

**the** … << 特定のもの、限定できるもの >> などの名詞の前に使う。たとえば話題になっているものや、状況からどれを指すのかわかる場合など。

I like **the** dog very much. 『私はその犬がとても好きです。』  
※ 特定を表す語(my, this など)といっしょに前後しては使えない。

He is **the** tallest in my class. 『彼は私のクラスでいちばん背が高い。』  
※ 形容詞・副詞の最上級形の前には **the** をつける。→ かんたん英文法【比較級】

play **the** piano [guitar] 『ピアノ[ギター]を演奏する[弾く]』  
※ 楽器名の前には **the** をつける。

**the** north 『北』 / **the** sun 『太陽』 / in **the** morning 『朝[午前中]に』  
**the** Tone [Shinano] 『利根川[信濃川]』 / **the** [ザィ] Alps 『アルプス山脈』  
March 1 『3月1日』… 日付は (**the**) first のように読む。(the は省略可)

## 〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル英単語帳 〕 (う)

- 11  
☒ am [あム]
- 動** (私は)～です、～である、～にいる  
**助** << I am ~ing で >> (私は)～している  
<< I am + 過去分詞 で >> (私は)～される
- ☆ 現在形で、主語が I のときに使う。
- ※ I am の短縮形 → I'm [アイム]  
※ am と not の短縮形はない。  
→ 【単語帳 No.1 … I】 も参照。
- I **am** Ken Aida [Aida Ken も可]. 『私は相田健です。』  
I'm (a) Japanese. 『私は(1人の)日本人です。』  
※ a があるときの Japanese は **名詞**、ないときは **形容詞**。  
I'm not busy now. 『私は今忙しくありません。』  
I **am** in the kitchen now. 『私は今台所にいます。』  
I'm sorry (that) I'm late. 『遅れてごめんなさい。』  
I'm in (the) seventh grade. 『私は中学1年生です。』  
I'm studying math now. 『私は今数学を勉強しています。』  
I **am** called Kazu by Emi. 『私はエミからカズと呼ばれています。』
- 12  
☒ are [アー]
- 動** ～です、～である、～にいる  
**助** << are ~ing で >> ～している  
<< are + 過去分詞 で >> ～される
- ☆ 現在形で、you や複数形の主語に使う。
- ※ are not の短縮形 → aren't  
※ you are の短縮形 → you're  
※ we are の短縮形 → we're  
※ they are の短縮形 → they're  
※ there are の短縮形 → there're
- Are you Ken? → No, I'm [I am] not.  
『あなたはケンですか?』『いいえ、ちがいます。』  
We **aren't** sisters. 『私たちは姉妹ではありません。』  
Tom and Ken **are** friends. 『トムとケンが友達です。』  
There **are** three notebooks on the table.  
『そのテーブルの上にノートが3冊あります。』  
They're playing soccer now. 『彼らは今サッカーをしています。』  
These letters **are** written in English.  
『これらの手紙は英語で書かれています。』
- 13  
☒ is [イズ]
- 動** ～です、～である、～にいる  
**助** << is ~ing で >> ～している  
<< is + 過去分詞 で >> ～される
- ☆ 現在形で、3人称・単数の主語に使う。
- ※ is not の短縮形 → isn't  
※ he is の短縮形 → he's  
※ she is の短縮形 → she's  
※ it is の短縮形 → it's  
※ that is の短縮形 → that's  
※ there is の短縮形 → there's
- He **is** a junior high school student. 『彼は中学生です。』  
She's my sister. 『彼女は私の姉(妹)です。』  
It's very hot today. 『今日はとても暑いです。』  
This **is** my new car. 『これは私の新しい車です。』  
※ this と is の短縮形はない。  
That's Meg. 『あの人[あちら]はメグです。』  
There **is** a cat under the desk.  
『その机の下に1匹のネコがいます。』  
Tom **is** playing tennis now. 『トムは今テニスをしています。』  
This dog **is** called Shiro. 『この犬はシロと呼ばれています。』
- 14  
☒ my [マイ]
- 代** 私の ※ I (私は、私が)の所有格  
**問** << Oh, my! で >> おや、まあ
- ☆ **問投詞**の用法の例文は省略します。
- My name is Ken. 『私の名前はケンです。』  
My father is a teacher. 『私の父は(1人の)先生です。』  
This is **my** book. 『これは私の本です。』  
That isn't **my** car. 『あれは私の車ではありません。』
- 15  
☒ your [ユア] ※ you の所有格
- 代** あなたの、あなたたちの
- ※ **your** には『あなたの』『あなたたちの』の2つの訳し方があるが、文脈や状況で判断できるのがらつう。
- Use **your** pencil. 『あなたの鉛筆を使いなさい。』  
I need **your** help. 『私はあなた(たち)の助けが必要です。』  
Is this **your** ball? 『これはあなたのボールですか?』  
→ No, it is [it's] not. It is [It's] **your** ball [yours].  
『いいえ、ちがいます。それはあなたのボール[あなたのもの]です。』

[ 英語ブロック [重要ランク順] オリジナル英単語帳 ]

16 have [ハあヴ]

- ① ~を持っている、飼っている、~がいる  
※ 状態を表すので、ふつう進行形にしない
- ② 食べる (= eat)、飲む (= drink)
- ③ <have to ~ で> ~しなければならない

- ④ <have + 過去分詞で> 現在完了形を作る語
- (1) ~したところだ【完了】、~してしまった【結果】
- (2) ずっと~している【継続】
- (3) ~したことがある【経験】

活用 : had [ハあド]  
- had - having

3単現形 : has [ハあズ]

☆ 主語が3人称・単数で、時制が現在形の文では has(… have の3単現形)を使う。  
→ 【単語帳 No. 58 … has】

**have** a cold 『かぜをひいている』  
**have** a good time 『楽しいときを過ごす』  
**have** fun 『楽しむ』  
**have [has] to ~** 『~しなければならない』  
 ※ 発音が [ハあふトゥ / ハあストゥ] となる。  
 過去形は had to ~ [ハあトゥ] と読む。  
 → 【No. 58 … has】 【No. 588 … must】  
**don't [doesn't] have to ~**  
 『~する必要がない、~しなくてもよい』  
 ※ have to の部分は [ハあふトゥ] と読む。  
**have been to ~** 『~へ行ったことがある』

【結果】は【完了】の用法の1つ

- ① I **have** a pen in my hand.  
『私は手に(1本の)ペンを持っています。』  
He **has** four cats. 『彼は猫を4匹飼っています。』
- ② We are **having** [eating] lunch now.  
『私たちは今昼食を食べています。』  
Will you **have** [How about] some tea?  
『(いくらかの)紅茶でもいかがですか?』
- ③ I **have to** [must] go there. ※ [ハあふトゥ] と読む。  
『私はそこへ行かなければならない。』  
He doesn't **have** to help me. ※ [ハあふトゥ]  
『彼は私を手伝う必要がありません。』

- (1) Emi **has** just finished her homework. 【完了】  
『エミはちょうど彼女の宿題を終えたところです。』  
I **have** lost my watch. 【結果】  
『私は時計をなくしてしまった。』
- (2) We **have** known Ken for ten years. 【継続】  
(『私たちはケンを10年間知っています。』)  
→ 『私たちはケンと10年来の知り合いです。』
- (3) They **have** never been to China. 【経験】  
『彼らは中国に一度も行ったことはありません。』  
※ **have [has] never been to ~**  
『~へ1度も行ったことがない』  
※ 詳しくはかんたん英文法【現在完了形】を参照のこと。

≪否定形≫

17 do [ドゥー]

- ① ~をする、おこなう
- ② (人が) やっていき、事が運ぶ

- (1) 疑問文を作る語
- (2) 否定文を作る語

活用 : did [ディド] **活用注意**  
- done [ダン] - doing

3単現形 : does [ダズ]

注 Do you ~ ? に対する返答である Yes, I **do**. の **do** は動詞である。  
… よって「主語と動詞のある文で答えなさい。」という設問には、Yes, I **do**. と答えてもよい。

**do one's** homework 『~の宿題をする』  
**do one's** best 『~の最善を尽くす』  
 ※ one's の部分には所有格が入る。  
 How are you (**doing**) ?  
 『調子はどうですか [元気ですか]?』

- ① **Do** your homework. 『あなたの宿題をしなさい。』  
What are you **doing** now? 『あなたは今何をしていますか?』  
I have a lot of work to **do**.  
(→ 『私はすべきたくさんの仕事を持っています。』)  
→ 『私はしなければならない仕事がたくさんあります。』  
What **does** your father **do**? 『お父さんのお仕事は何ですか?』  
※ 日常的にしていることを聞く表現、つまり職業を聞いている。
  - ② How **do** you **do**? 『はじめまして。』 ※ 返答も How **do** you **do**?  
※ Nice to meet you. も『はじめまして。』だが、この文の返答には Nice to meet you, too. 『こちらこそはじめまして。』と答える。  
→ 【単語帳 No.113 … nice】も参照のこと。
  - (1) **Do** you like English? 『あなたは英語が好きですか?』  
→ Yes, I **do**. 『はい、好きです。』  
→ No, I **do not** [**don't**]. 『いいえ、好きではありません。』
  - (2) I **do not** [**don't**] like math. 『私は数学が好きではない。』  
She **didn't** know us. 『彼女は私たちを知らなかった。』
- ☆ do, does, did については、かんたん英文法の【一般動詞の疑問文・否定文】や【代動詞】も参照のこと。

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕

18  
☒ it [イット]

- 代 ① それは、それが <<主格>>  
 ② 時間・天候・寒暖などを表す文の主語として使われる。(日本語には訳さない)  
 ③ 形式主語(仮主語)として使われる。(日本語には訳さない)

※ 形式主語(仮主語)の **it** については  
 かんたん英文法【不定詞②】参照

- ④ それを、それに <<目的格>>

※ it の複数形は they → 【単語帳 No. 60】

**it** … 前に出た名詞そのものを指す。

**one** … 前に出た名詞の繰り返しを避けるために使う語。前出の名詞と同じ種類のものを指す。[同名異物]

Is **this** [that] your book? → Yes, **it** is.

『これは[あれは]あなたの本ですか?』『はい、そうです。』

※ **this** も **that** も、答えるときには代名詞 **it** にかわる。

**It's** sunny today. 『今日は天気が良い。』

**It** was very cold yesterday. 『昨日はとても寒かった。』

What time is **it** now? → **It's** nine twenty.

『今何時ですか?』『9時20分です。』

**It** is difficult for me to speak English.

『私にとって英語を話すことは難しい。』

I use **it** every day. 『私は毎日それを使います。』

Please lend **it** to me. 『それを私に貸してください。』

※ 上のような第3文型の文は、ふつう第4文型にできるが、代名詞が目的語の場合、lend me **it** とは言わない!

19  
☒ from [ふるム]

前 ~から(の)、~出身の

a letter **from** Meg 『メグからの手紙』

a student **from** a foreign country

= a student **from** abroad

『外国からの生徒、留学生』

**from** ~ to … 『~から…まで』

**from** now (on) 『これからは、今後は』

発展 **be made from** [of] ~

『~でできている、~から作られる』

※ 原材料の形が残っていないときは **from**、残っているとき(例) 机が木から作られるなどは **of** を使う。

Where are you **from**? … ① 『あなたはどこの出身ですか?』

= Where do you come **from**? … ② ※ 上と同じ日本語訳

①の返答例 → I'm **from** Canada. 『私はカナダ出身です。』

②の返答例 → I come **from** Canada. ※ 現在形で答える。

※ ①、②とも同じ内容の表現になるが、質問によって答え方が異なる。

We go to school **from** Monday **to** Friday.

『私たちは月曜日から金曜日まで学校へ行きます。』

※ 後ろの **to** は **until** / **till** / **through** と書き換え可。

How far is it **from** here to the station?

『ここから駅まではどのくらい(遠い)ですか?』

20  
☒ OUR [アウア] 発音注意

代 私たちの ※ we の所有格

同音語: hour (1時間)

→ 【単語帳 No. 327】

That is **our** school. 『あれは私たちの学校です。』

He is not **our** father. 『彼は私たちのお父さんではありません。』

Mr. Hara is **our** math teacher. 『原先生は私たちの数学の先生です。』

These are not **our** bags. 『これらは私たちのバッグではありません。』

《代名詞について》

かんたん英文法【代名詞表】や、品詞別単語帳の【代名詞】などをご参照ください。

人称・単数形 or 複数形	主格「~は、~が」		所有格「~の」	
1人称・単数形	I	[アイ]	my	[マイ]
2人称・単数形	you	[ユー]	your	[ユア]
3人称・単数形	he	[ヒー]	his	[ヒズ]
	she	[シー]	her	[ハー]
	it	[イット]	its	[イツ]
1人称・複数形	we	[ウィー]	our	[アウア]
2人称・複数形	you	[ユー]	your	[ユア]
3人称・複数形	they	[ゼイ]	their	[ゼア]
ポイント	文の主語になる		名詞の前に使う	